# 指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

| 施設名 | 出雲平成温泉 | 施設所管課 | 健康増進課 |
|---|---|---|---|
| 指定管理者 | 特定非営利活動法人　川と湖いきいき神西 | 指定管理期間 | 令和6年04月01日　から<br>令和8年03月31日　まで |

## 1．総合評価

| | |
|---|---|
| 市 | 【優れていると評価した点】<br>光熱費等の高騰に伴う支出増に対応するため、継続した経費節減を行っている。また、利用者に気持ちよく利用していただけるよう接客態度についての研修を受講し、接客サービス向上に努めた。徹底した維持管理を行うことで利用者が安心して利用できるよう努めた。点検業者等と綿密に連絡をとり、情報共有ができている。 |
| | 【改善すべき点】<br>今後も利用者が安心して利用できる施設づくりに努めていただきたい。また、臨時休館等の影響で利用者が減少していることからイベント実施や積極的な広報活動により、利用者増加に努めていただきたい。 |
| 指定管理者 | 【優れていると評価した点】<br>レジオネラ菌検出により2か月間の休館もあり昨年より収入が大きく減少しながら利益を確保できたことは、昨年に引き続き徹底した経費管理に基づくものである。 |
| | 【改善すべき点】<br>毎日清掃、1週間に1回の高濃度洗浄など、他の施設より徹底して衛生管理を実施しているにも関わらず、過去3年連続でレジオネラ菌が検出されました。客数が増加傾向に流れてきていても、休館によりその流れを途絶えさせていますので、検査日の調整、塩素濃度の見直しなどを図り、安心して利用できる温泉経営に努めます。 |

## 2．施設利用について

| | |
|---|---|
| 総括 | 老朽化してきている温泉設備の改善（露天風呂内壁面など）を実施し、末永く利用できるように努めた。また、Instagramを開設してもらい、利用促進を図るツールを準備していただきながらも、活用できていない。利用者増に向け、施設の積極的な広報や魅力ある施設づくりが必要である。 |

### ⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

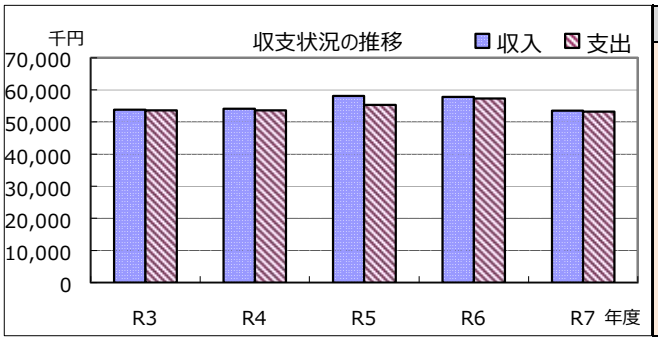
（単位：千円）

| | 項目 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設の収支 | 収入 | 53,775 | 54,159 | 58,056 | 57,840 | 53,553 |
| | うち指定管理料 | 29,391 | 29,240 | 29,240 | 28,963 | 29,117 |
| | うち利用料 | 21,023 | 21,395 | 25,180 | 24,799 | 21,161 |
| | その他 | 3,361 | 3,524 | 3,636 | 4,078 | 3,275 |
| | 支出 | 53,614 | 53,599 | 55,365 | 57,303 | 53,251 |
| | 差引 | 161 | 560 | 2,691 | 537 | 302 |

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

| | 項目 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 市の収支 | 収入（使用料） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | 2,814 | 610 | 2,058 | 4,278 | 1,625 |
| | うち修繕費 | 1,819 | 370 | 2,010 | 4,228 | 1,491 |

※大規模修繕を除く

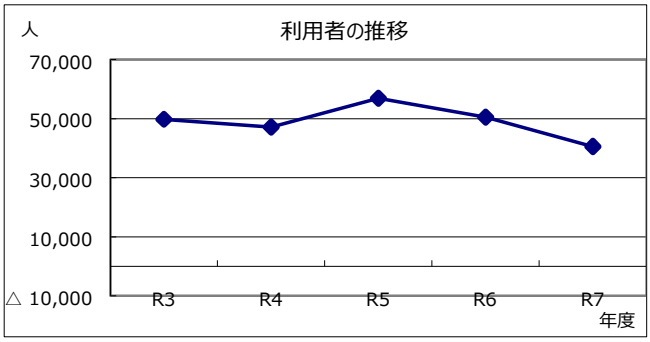



| 収入増・コスト削減に関する取組 |
|---|
| コスト削減においては昨年同様に人件費削減（3名体制から2名体制）、光熱水費削減（灯油高騰のため薬草風呂休止）に関する取組を行った。また、人件費においてはさらに業務内容の見直しを行い、人件費の削減につなげた。収入増においてはコロナ禍以前に行っていたスタンプラリーや新聞広告の再開を行った。 |

### ⑵ 利用者の推移

（単位：人）

| 利用者 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 49,751 | 47,141 | 56,885 | 50,481 | 40,584 |




| 利用者の増に向けた取組・利用の動向 |
|---|
| 他の温泉施設と共同でスタンプラリーを実施した。12月は市の支援もあり温泉健康祭りを実施した。内容は健康測定、アヒル風呂、食堂割引。また、1月に新聞広告も行った。 |

### ⑶ 利用者アンケート

| アンケートの実施状況 |
|---|
| 2月1日から3月31日までスポーツ施設と合同でアンケートを実施した。 |

| 回答数 | 職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス | | | | 主な意見（問題点）・対応（効果） |
|---|---|---|---|---|---|
| | ①非常に良い | 9 | 件 | 42.9 % | ・脱衣場に杖立てが欲しい。 |
| | ②良い | 12 | 件 | 57.1 % | ・露天風呂に手すりが欲しい。 |
| 21 件 | ③ふつう | | 件 | 0.0 % | ・温泉温度が高い。→泉源温度が高いため、夏場の設定温度調整はしている。 |
| | ④悪い | | 件 | 0.0 % | |
| | ⑤非常に悪い | | 件 | 0.0 % | ・疲れが取れる良い温泉です。 |

### ⑷ 住民サービス向上の取組・事例

消毒液の設置やテーブル間隔を開けるなど利用者から好評だったものは継続して実施している。また、浴場に事故防止用の注意書きの掲示を行った。券売機から受付、土産物売り場の動線を変更した。

## 3．自主事業について

| | |
|---|---|
| 総括 | 自動販売機での飲料販売や地元産の食材（主に野菜やいちじく）の販売など、利益獲得に向けた取組を行っている。<br>12月に市と共同で健康祭りを実施<br>また、元旦に食堂と連携し豚汁とおにぎりの無料サービスを実施 |
| 実施状況 | 売店運営での土産物の販売、自動販売機による飲料販売<br>健康祭りを実施して大きく客数を伸ばしたわけではないがすべての客層をターゲットにした素晴らしい取り組みなので8年度も実施する予定<br>豚汁おにぎりの無料サービスも４年前から実施していますが好評 |

## 4．施設の維持管理・安全対策について

防火管理者、危険物取扱責任者の資格を有した職員も常駐しており、緊急時の際に備えている。更に災害マニュアルに基づき、年間2回の避難誘導訓練を実施。消防署による立入検査においても良好であると評価されている。ただ、危険物取扱者講習が未実施だったため令和8年度9月に受講予定。

## 5．職員（従業員等）の接遇・研修について

10月に接客についての研修に参加し、受講内容を従業員と共有した。